



あま の はる ちか

天野春近（私立探偵）

霊の姿を視ることはできるが、意思の疎通はできない。霊の側で眠りにつくことで断片的ではあるが情報を得ることができる。一方で年下の楓に表情を読みやすいと言われてしまう。

は ずみ かえで

羽澄楓（調査対象）

祖父の死に関わっているのではと疑いをかけられた中学生。聡明で年齢以上に大人びている。霊が視えるという天野に興味を持つが……。

霊の記憶を視ることが出来る探偵が出合う二つの事件。

『**記憶屋**』『**花束は毒**』で話題の著者が描く新感覚ミステリ

『ただし、無音に限り』

織守きょうや

創元推理文庫